



奄美市立朝日小学校 学校だより

ヨフタが丘

令和5年6月30日発行



光り輝く朝日っ子

児童数：642人
教職員数：45人

[校訓]

大志

世界の平和に貢献し、人類に奉仕する大志をもって人となれ人、人となせ人、母校よ永遠なれ

「ありがとう」は魔法の言葉～言葉のパワーを味方につけて！～

6月も最終週に入り、梅雨明けが宣言されました。

今年度5月8日には、新型コロナウイルス感染症も5類へと移行し、学級における感染拡大のリスクを可能な限り低減した上で持続的に児童の教育を受ける権利を保障していく段階に移行しました。しかし、6月はインフルエンザが流行の兆しを見せるなど、感染症が学校に入ってきました。今後も状況を見極めつつ、児童への教育活動を推進してまいりますので、保護者の皆様には引き続き御理解と御協力をお願いします。



さて、給食指導の時間にコンテナ室に立っていると、先生方から食器等を受け取る際に「ありがとうございます。」と爽やかに言葉をかけてくれる児童が増えてきました。

保護者の皆様も普段どのくらい「ありがとう」という言葉を使っているでしょうか。「ありがとう」は、伝える人も伝えられた人もお互いが幸せになれる素敵な言葉です。また、感謝の気持ちをもつことで、物事がよい方向へ進み出すとも言われています。このように感謝やお礼の言葉として使われる「ありがとう」ですが、語源の一つに仏教の「盲亀浮木」というものがあります。仏教では人間に生まれることは「有る」ことが「難しい」、「有り難い」ことだと教えられています。この教えに基づき、他人から何かをしてもらえることは「有る」ことが「難しい」、「有り難い」こと、「ありがたいことです」となり、「ありがとう」となったそうです。「有難い」とは「有ることが難しい」ということであり、めったにないことを指しています。つまり、「ありがとう」とは自分と他者の心を尊重し、慈しむ言葉であり、人のまごころが詰まった言葉といえるでしょう。私たちは、「ありがとう」という言葉を周りの人にどれだけ伝えているのでしょうか。また、この言葉にどれほどの力があるのでしょうか。「ありがとう」という言葉はとても大切な言葉として、私も小さい頃から教えられてきましたし、各御家庭での子育てにおいてもそのように教えられていることと思います。残念ながら、どれだけの効果があるのかは、数値では計れませんが、「ありがとう」という言葉は、言われた人も言った人にもよい影響があるとされています。感謝の気持ちをもつことで、脳内から幸せホルモンと呼ばれるセロトニン、集中力・意欲アップや幸福物質とも呼ばれるドーパミン、絆ホルモンと呼ばれるオキシトシン、免疫アップなど脳内麻薬とも言われるエンドロフィンが分泌されると言われています。つまり「ありがとう」という言葉のもつ力は、無限大だと思います。

家庭内では、児童一人一人が何らかの仕事や役割を担っています。当たり前にか何かをしたり、してもらったりしています。「言わなくても、分かってくれているだろう。」という気持ちがあるのも理解できます。しかし、そこから一歩踏み出して、照れくさいかもしれませんが、「ありがとう」と言葉にするだけで、今よりはるかによい信頼関係が生まれると思います。

本校では、学校経営方針の中心に「子ども一人一人を光り輝く『朝日っ子』に」をスローガンとして掲げ、「自己肯定感」や「自己有用感」または「学びに向かう力、人間性等」など、数値では表すことができない能力(非認知能力)も育成し、学力向上へと繋げていきたいと思っています。まさしく「ありがとう」の言葉のもつ力は、「非認知能力」を育てることに繋がります。「ありがとう」は人の心を動かし、人を成長させる言葉ではないでしょうか。



[6年生体育の授業の様子]

5年生 集団宿泊学習

梅雨も明けた6月28・29日、5年生が一泊二日の宿泊学習に行ってきました。天候にも恵まれ、全ての日程を予定通り行うことができました。

一日目は朝仁海岸でイカダ体験をして、一足早く海を楽しみました。焼き板作りでは残念ながら参加できなかった友達の分まで焼き板の壁掛けを作成しました。ともしびの集いでは静かに自分を見つめ直すと共に、準備してきたレクリエーションをみんなで楽しんだ後、就寝しました。二日目は朝から野外炊きでカレーを作りました。慣れないことが多く苦戦していましたが、最後にはどの班もおいしいカレーを作り上げ、予定していた計画を全員で協力しながら、元気に活動することができました。

少年自然の家の所訓である「環境は人を育てる」、「来たときよりも美しく」を念頭に、お互いに声を掛け合って部屋を片付けたり、合格をもらえるまで羽釜を熱心に磨いたりするなど、この二日間で学校では得がたい経験ができたと思います。これからの生活に生かしてもらいたいものです。



「住みよい環境を守る」ポスター・標語コンクール

多数の応募の中から、本校からも次の児童が入賞しました。おめでとうございます。

優秀作品は名瀬総合支所、奄美文化センター、市民交流センター等で展示されます。ご覧ください。

《ポスターの部》

【最優秀賞】

6年 泉 いろは

【優秀賞】

6年 手島 瑠紅

6年 屋宮 宗児

【佳作】

6年 松尾 愛華美

《標語の部》

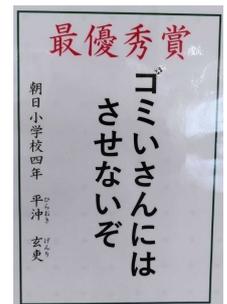
【最優秀賞】

4年 平沖 玄吏

【優秀賞】

4年 伊地知 由翔

6年 藤山 歩咲



県内全域にインフルエンザ注意報、ヘルパンギーナ警報が発令されました。新型コロナウイルスも含め、感染予防に御協力ください。よろしくお願いいたします。

7/7	金	PTA理事会	18	火	大掃除 朝のあいさつ運動(3年)
8	土	特別支援学級合同七夕祭り	19	水	朝のあいさつ運動(2年)
12	水	朝のあいさつ運動(6年)	20	木	1学期終業式 朝のあいさつ運動(1年)
13	木	SOSの出し方教育 朝のあいさつ運動(5年)	24	月	水泳記録会練習(~25日)
14	金	朝のあいさつ運動(4年)	26	水	校内水泳記録会
16	日	大熊船こぎ大会			